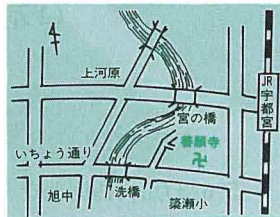
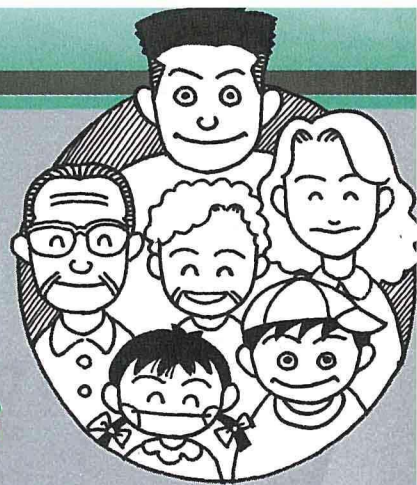


ふれあい 広場



善願寺にある高さ約三・六
 尺の青銅製の大仏です。「三粒
 の大豆を基に、大仏を建立し
 た」という逸話があり、『大豆三
 粒の金仏』として昔から親し
 まれています。いつの時世も、
 物を大切にすることと積み重
 ねが大切です。大仏は、江戸時
 代中期の享保20年（一七二五）
 に宇都宮の鍛冶工、戸室将監
 藤原元蕃らによって造られま
 した。当時、

このように巨
 大な仏像が鋳
 造されたこと
 に驚かされま
 す（昭和33年
 5月15日、市
 指定文化財）。



どうぞうるしゃなぶつぎぞう 「銅造廬舎那仏坐像」

南大通り1丁目 加藤祥圭さん

文化財ウォッチング